

校内研便り



校内研便り 1号

発行日：5月28日

発行者：松茂良 裕子

第1号

☆ 第1回小中合同理論研修会開催 ☆

5月24日（金）、今年度初めての小中一貫合同理論研修会が開催されました。コロナ禍の中、集まる機会も減っていましたが、久々の5月実施となりました。

識名小学校と石田中学校の職員合わせて約60名近くの職員が参加し、有意義な研修会となりました。

授業改善は、
どのような子どもたちを育てたいのかをイメージしてから、まず動く！そして考えてみよう！！



第1部 講演会

第1部では、琉球大学教育学部より道田泰司教授をお招きして、『問題解決への意欲を引き出し、自ら学ぶ児童生徒を育成するための授業について』というテーマに基づいて、講演会が行われました。小学校と中学校の職員がペアとなり、それぞれ最近の生徒とのやりとりや、教育実践について紹介しあいました。

第2部 部会

第2部では、研究部会・児童生徒支援部会・交流推進部会の3つの部会に分かれ、話し合いが行われました。

その中では主に、顔合わせや活動計画・共通実践の確認が行われました。

また、小学校や中学校それぞれの困り感やお互いへの質問等、活発に意見交換がなされました。

第3部 全体会

第3部では、全体会と題して、各部会での確認事項と話し合いの内容の共有が図られました。

研究部会からは「キャリアパスポートの活用や話し合い活動の実際」について。児童生徒支援部会からは「アセスメントシートの作成」について。交流推進部会からは「今年度の児童生徒間の交流」についての報告がありました。



